

つながりの中で育つ子どもたち

寒さの厳しい日が続いているが、校内には子どもたちの元気な声が響いています。日頃より、本校の教育活動に温かいご理解とご協力をいただき、心より感謝申しあげます。

授業参観に向けて

現在、各学年では授業参観に向けた学習のまとめや準備が始まっています。子どもたちは、「おうちの人を見てもらう」という目標を励みに、いつも以上に意欲的に学習に取り組んでいます。

日々の授業の積み重ねや、成長した姿を感じていただける大切な機会です。ぜひ多くの保護者の皆さんにご来校いただき、子どもたちのがんばりをご覧いただければと思います。

3月2日「感謝の会」について

毎朝、登校時に子どもたちの安全を見守ってくださっている「安全見守り隊」の皆さん。暑い日も寒い日も、雨の日も、変わらず子どもたちに声をかけ、時には一緒に歩き、困っている子を助けてくださっています。その温かな姿は、子どもたちにとって大きな安心であり、学びそのものです。

この活動のありがたさは、子どもたちだけでなく、保護者の皆さんにもぜひ知っていただきたいことです。感謝の会を通して、「地域に支えられて学校がある」ということを、みんなで改めて感じる機会にしたいと考えています。

学校生活とSNSトラブルについて

3学期は全体として落ち着いたスタートを切っています。しかし、SNSをきっかけとしたトラブル等が一部で見受けられました。

何も声をかけずにいると、子どもたちは知らず知らずのうちに、間違った方向へ進んでしまうことがあります。これは非常にもったいないことです。

学校では繰り返し指導を行っていますが、ご家庭での声かけや約束づくりが何より大切です。これまでもお願いしてきましたが、引き続き、家庭での指導と見守りへのご協力をお願いいたします。子どもたちが安心して成長できる環境を、学校と家庭が一緒につくっていきたいと考えています。

学校では3～6年生へむけて、安全な携帯・SNS利用のための3つ約束の授業を行いました。

- ・プライバシー保護のため、写真・動画を勝手に撮らない・送らない・投稿しない。
- ・情報の拡散防止のため、軽い気持ちで投稿しない。（投稿前に相手のことをよく考える）
- ・安心できる学校環境のため、スマートフォン・携帯などは、原則学校に持つてこない。

各ご家庭でも、スマートフォン・携帯、SNSの使い方について、話し合っていただくようお願いいたします。

児童用パソコンが新しくなります

このたび、本校の児童用パソコンが新しく「iPad」になります。画面が見やすく操作性も向上し、子どもたちはこれまで以上に意欲的に学習に取り組んでいくと期待されます。

今後は、文字入力や手書きでの書き込み、図や考え方を整理する活動など、ICTを活用した授業がさらに広がっていく予定です。それに伴い、タッチペンを使用する場面も増えることが予想されます。

端末やタッチペンは、いずれも学習に欠かせない大切な用具です。落下や強い衝撃、水濡れなどによる破損には十分注意するとともに、タッチペンについても紛失しないよう、日頃からの管理を大切にしていきたいと考えています。

また、今後、特に来年度以降は、端末を家庭へ持ち帰る機会が増える予定です。登下校中にランドセルから落してしまうことがないようにすることや、ご家庭での保管場所・使い方についても、ぜひお声かけをお願いいたします。

登校班についてのお願い

登校班につきましては、先日 totoru にて配信いたしました内容のとおり、子どもたちの安全な登校を考えるとともに、国や文部科学省からの通知、そして教育の質を守るという観点をふまえた対応としています。趣旨をご理解いただき、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

あいさつが広がっています

3学期の始業式から、気持ちのよいあいさつができる子どもが圧倒的に増えました。

校内だけでなく、地域の中でも進んであいさつをする姿は、周囲の大人の心も明るくしてくれます。これからも、地域全体にあいさつの輪が広がっていくことを願っています。